

＜女 子＞ 広島県ジュニア大会適用規則

★クラス I

跳馬	<p>跳躍:2回(良い方の得点が有効点) ◆D得点:3.00p 2.50p(1.00 1.20) 難度表にない跳躍技について ・台上前転 1.50p ・開(閉)脚跳び 1.50p</p> <p>◆E得点:10.00から採点 演技全体としての減点 ・スピードと迫力 0.5まで ・体線の美しさ 0.3まで ・正確で安定した着地 0.3まで</p> <p>◇器具:高さ 小学生1.10m</p>
段違い 平行棒	<p>◆D得点:最大3.00p <構成要求> ①低棒から高棒への移重 } ①②のうち、どちらかは難度表にある技 ②高棒から低棒への移重 } ③水平以上の振り上げ ④低棒と高棒で各2つ以上の技を実施 ⑤終末技はA以上 ※CR①②のうち一つは技でなくてもよい ③は技でなくてもよい ④は2回目の実施であってもよい</p> <p><難度点> ・どの難度要素もDVを0.1とみて5つまでを数える ・逆上がり、前振りから腹支持、フット下りをA(0.10)とし、CRを満たすことができる ・変更規則Ⅱで難度点と認められた技はCRを満たすことができる</p> <p><組み合わせ点> ・組み合わせ点はない</p> <p>◆E得点:10.0から採点 演技全体としての減点 ・体線の美しさ 0.5まで ・振幅の大きさ 0.3まで ・スピードとリズム 0.3まで</p>
平均台	<p>◆D得点:最大3.00p <構成要求> ①180°の開脚(前後/左右)を伴う跳躍技 ②片足上の180°以上のターン ③2つ以上のアクロバット系の技 ④方向の異なる(前方/後方と後方)アクロバット系の技 ⑤終末技はA難度以上</p> <p><難度点> ・どの難度要素もDVを0.1とみて5つまでを数える ・変更規則で難度点と認められた技はCRを満たすことができる</p> <p><組み合わせ点> ・組み合わせ点はない</p> <p>◆E得点:10.00から実施と芸術性の減点 芸術性と振り付けの減点</p> <p>★芸術的な演技 ・演技全体を通して芸術性に欠ける 0.30まで ・動きのリズムとテンポの変化が不十分 0.1 ・演技全体を通して技と動きの一連のつながりがない 0.1</p> <p>★構成と振り付け ・動きと変化の創造性に欠ける 0.1 ・横向きでの動きがない(技ではない) 0.1 ・器械全体の不十分な使用 □平均台全体の不十分な使用 0.1 □胴の一部が台に接する平均台に近い動き(技でなくてよい) 0.1 ・技の偏り □演技全体で1回より多い脚の伸びた両足上の1/2ターン 0.1</p> <p>◇器具:小学生は台の下にセフティーマットを入れてもよい</p>
ゆか	<p>◆D得点:3.00p <構成要求> ①180°の前後開脚を伴う跳躍技 ②片足立ちの360°以上のターン ③前方/側方のアクロバット系要素 ④後方のアクロバット系要素 ⑤最後のアクロバット系要素はA要素以上</p> <p><難度点> ・どの難度要素もDVを0.1とみて5つまでを数える ・変更規則で難度点と認められた技はCRを満たすことができる</p> <p><組み合わせ点> ・組み合わせ点はない</p> <p>◆E得点:10.00から実施と芸術性の減点 芸術性と振り付けの減点</p> <p>★芸術的な演技 ・演技全体を通して芸術性に欠ける 0.30まで ・演技を通して役やキャラクターを演じることができない 0.1 ・演技全体を通して技と動きの一連のつながりがない 0.1</p> <p>★構成と振り付け ・動きと変化の創造性に欠ける 0.1 ・演技の構成において音楽と動きの関連性が不十分 0.3まで ・床面全体の不十分な使用 0.1</p> <p style="text-align: center;">音楽と音楽性(最大0.50) 音楽のリズムおよびテンポに合わず、バックミュージックになっている 0.5まで</p>

★クラス II

日本体操協会2013年版採点規則変更規則Ⅱを一部変更したものを適用する。構成要求(CR)5の終末技を、A難度0.5とする。また、**段違い平行棒の構成要求(CR)1と2は兼ねられるとする。情報23号までを適用する。**

★クラス III

日本体操協会2013年版採点規則変更規則Ⅱ、情報23号までを適用する。

備考: 1)大会適用規則以外は日本体操協会2013年版採点規則を適用する。

2)跳馬・段違い平行棒・平均台において、着地用追加マット・セフティーマットのどちらかを使用しなければ